SUMIDA STREET JAZZ FESTIVAL 2023

ARTIST LINE UP

錦糸公園パークステージと隅田公園そよ風ひろば リバーサイドステージを熱く盛り上げてくれる豪華アーティストのラインナップ！！

DREAM SESSION FOR FUTURE

ベースヒーローKenKen (RIZE, ex-Dragon Ash)が登場！未来のドラムスター小学6年生のMomo(スクールオブロック)をfeatureし、海外で活動し続けるスタープレイヤー元晴(サックス/ex-SOIL&"PIMP"SESSIONS)、西藤ヒロノブ(ギター)、宇関陽一(キーボード)という個性豊かなメンバーで本気(ガチ)のセッション！

ホリプロドリームバンド

武田真治

1989年第2回ジュノン・スーパーボーイ・コンテストでグランプリ獲得。映画やドラマ、舞台で見せる独特な雰囲気で役者として活躍する一方、ミュージシャンのライブにSAX奏者として参加し高い評価を得ている。

今陽子

16歳で『ピンキーとキラーズ』を結成。デビュー曲「恋の季節」が約270万枚を記録し、17週連続でオリコン1位。
数々の音楽賞を受賞。現在もミュージカル、舞台、ライブ、テレビなど多岐に渡って活躍中。

牧山純子

ジャズヴァイオリニスト。フランスでの研鑽やバークリー音楽大学を経て2008年にアルバム『ミストラル』でメジャーデビュー。ライブやテレビ等にてジャズ、ポップス、クラシック等ジャンルを問わず精力的に活動。

浅草ジンタ

2002年頃、浅草でローカル&グローバルをテーマに活動開始。2004年に三遊亭小遊三より「浅草ジンタ」と命名され、落語芸術協会に客員所属する孤高の土着型ロック・バンド。地元に根ざした活動をしつつ、国内外のフェスに多数出演。

H ZETTRIO

H ZETT M(pf/青鼻)のユニーク且つ"無重力奏法"と形容されるテクニカルなピアノと、H ZETT NIRE(ba/赤鼻)、H ZETT KOU(dr/銀鼻)が支えるキレのあるリズムセクションを武器に、独自のアンサンブルを響かせる。

渋さ知らズオーケストラ

フリージャズをベースにした大所帯バンド。演奏はジャズ、ロック、フォーク、歌謡曲などが混在し、ステージはミュージシャン、舞踏家、ダンサー、パフォーマーなどで構成され、同時多発的な「イベント」が連続し、観客を熱狂させていく。

TRI4TH

"踊れるジャズ"をコンセプトに掲げ、国内外を飛び回る日本を代表するライブジャズバンド。ジャズでありながら、ロックバンドに勝る激しいパフォーマンスでオーディエンスを魅了し続けている。

Uncle Nephew

直訳で叔父・甥。同じ高校、同じ音楽大学、同じ師匠。そんな叔父と甥のギターユニット。叔父・赤須翔は、楽器も弾けば、歌もうたい、演奏もすれば、曲作りもする。現在マルチな才能を発揮し続けている。甥・南山冬馬は、叔父の影響でギターを始め、洗足学園音楽大学ジャズコースを卒業。有田純弘、荻原亮、道下和彦氏に師事。

Vermilion Field

多様化した現代のジャズを"灼熱サウダージ"を合言葉に融合、「胸が熱くなる」「景色が見える」ステージはさながらお祭りの様相を呈する。ビクター・エンターテイメントより"Feira"を含め、通算５枚のアルバムをリリース。

Hong soon dal Band

15年間以上、日本のジャズフェスティバルに招待され継続公演を行っている韓国の代表的ジャズバンド。
映画音楽、歌謡、民謡、童謡、クラシックなど幅広いジャンルの曲をジャズアレンジし、多くの人を惹きつける。

epice

GentleForest JazzBand等で活躍の大田垣正信(Tb)と大内満春(Sax)を中心に2021年結成。Jazzの核心に迫り、シンプルなモチーフを深いSwingで表現し親しみやすい楽曲ながら熱を帯びたサウンドを展開する。

Fabrhyme

サックス中村有里、ピアノ山本有紗、ベース石垣陽菜による、2015年結成のインストゥルメンタル・バンド。ドラマチックでメロディアスなオリジナル楽曲、アグレッシブな演奏で、歌のないポップスを提唱している。

Ricky with FSP

SaxのRickyを中心に2014年から活動を開始した日本のジャズ・ファンク・ダンスバンド！歌あり、ダンスありと形式に拘らず、「見に来た誰もが最後まで楽しめるショー」をコンセプトに行う華やかなライブをお楽しみ下さい！

MASH弦楽団

ヴァイオリニストのruriを中心に2017年に結成された弦楽器のみの編成のジプシージャズバンド。超絶テクニックと息の合ったアンサンブルを売りとし、時に哀しく時に楽しく、哀愁漂うメロディやスイング感を大事にしたパフォーマンスで日本ではまだ馴染みのないジプシージャズを世界各地で普及させている。

丹精 Kazamuki quintet

TapDancer/ Musician
NYにてTap Danceを学び、帰国後Jazzを軸に年間約250本の即興性の高いセッションを展開。そのパフォーマンスは視覚的な華やかさのみならず、楽器顔負けに謳うステップが特徴で、"丹精TAP"として注目されている。

PAN CAKE

日本最高のスティールパン奏者・原田芳宏、アコーディオン大塚雄一、ギター小畑和彦による、'95年デヴューのスティールパン音楽のパイオニア。一度耳にすれば忘れられないユニークで素敵なアコースティック音楽。

たをやめオルケスタ

2008年結成、女性16人のビッグバンド。大所帯とはいえ、どのパンドにも負けない団結力とパッションでもって、ポップな魂を込めたド迫力のステージを展開中。「手弱女」と書いて「たをやめ」と読むが、そんなか弱く儚いネーミングとは裏腹にタフなオンナたちは進んでいく！

The ScreenTones

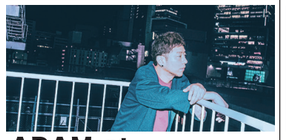
ドラマ「孤独のグルメ」の劇伴のため、原作者の久住昌之を中心に集まった音楽家集団。それぞれの異なる音楽的バックボーンをもとに2022年放送のSeason10まで全シーズンの音楽を手がけている。

MARTER

東京生まれ。14歳の時L.A.に移住。その頃から音楽に目覚めあらゆるジャンルの音楽に触れる。
今まで出ている作品は10作以上。新たな時代に向けたスピリチュアルなメッセージを奏でる。

がくとくんバンド

音楽のまち「素都郡山」をさらに盛り上げるべく生まれたご当地キャラバンド！がくとくんが率いる「がくとくんバンド」は、がくとくん(Ba)、おんぷちゃん(Key)、スーパー環太郎(Dr/市の環境キャラクター)で結成されており、ボーカルとギターは、サポートメンバーが担当し、ライブ活動を実施。



ADAM at

ピアノインストシーンのトップランナーADAM at。9月6日に通算9作目のニューアルバム『P.T.』をリリース。初回限定盤はライブ音源収録の2枚組。10月5日から全国10公演のツアーもスタート。

大橋美加

日本ジャズ音楽協会功労賞受賞の大橋美加が、4年ぶり15枚目のリーダー作『マイ・マザーズ・ミュージック』に収録したナンバーを中心に、歌手としてのキャリアと長年務めるラジオ・パーソナリティとしての実績を活かしたステージをお贈りします。

徳田雄一郎RALYZZDIG

サックス奏者、ボーカリスト、作曲家。
パークリー音楽院(米)卒。Jazz Japan Award 2020 : Album Of The Year : 特別賞受賞。【徳田雄一郎 RALYZZDIG】を中心に活動の幅を広げている。

小畑亮吾

ヴァイオリン一挺弾き語り。リアルタイムサンプリングを用いたプレイを得意とするストリングストロニカ音楽家。映像や絵画、舞台、植物といった様々な分野とのコラボレーションやインプロビゼーションなど全環境型パフォーマンスを行う。
「東東京2023」連携イベント 船上音楽ライブ出演。
10/14(土)10時半～11時・16時半～17時、15日16時半～17時。

この墨田で
この太平で
もっともっと地域とともに
社会福祉法人 賛育会
賛育会病院　賛育会病院健康管理クリニック　賛育会訪問看護ステーション

アート石井
オーナー 石井敏子
絵画教室（個人指導）
大橋美加ジャズヴォーカル教室
http://www.art-ishii.jp
東武ホテルレバント東京ステージで出演
墨田区東駒形 4-10-10
TEL.03-3622-3283
FAX.03-3622-4773

ビジネスやレジャーの疲れを癒す
アットホームなサービスを心がけています
Hotel FAMY INN
〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-17-4
TEL:03-3631-7155
http://www.famy-inn.com

ホテル営繕 営繕・特掃・補修・修繕
株式会社 第一建設
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-18-2 1F tel.03-3971-3185 fax.03-3971-8161
http://hotel-eizen.com ホテル営繕 検索

夢を夢で終わらせない信用金庫
東京東信用金庫
ひがしんマスコット ひがぴょん